

令和8年度福島原子力災害復興交付金事業計画書

(基金の運用計画)

(単位：千円)

事業区分	基金の保有区分	令和8年度 当初保管額	運用益繰入 予定額	令和8年度 支出予定額	令和8年度 年度末保管予定額
令和8年度 福島原子力災害復興交付金 事業	福島原子力災害復興 勘定	67,175,313	161,350	4,012,956	63,323,707
合計		67,175,313	161,350	4,012,956	63,323,707

※ 本表は基金の保有区分ごとに記載すること

※ 基金の保有区分は基金管理運営要領第3の2で定める「基金の運用方法」を参考に記載すること

※ 運用益繰入予定額は保有区分ごとの利率を参考に見込み額を記載すること

令和8年度福島原子力災害復興交付金事業計画書

事業名	事業実施主体	事業経費（千円）			目標	事業計画 (事業の目的・内容・完了予定期日、 経費の使用方法・算出根拠を含む。)
		基金充当費	単独経費	合計		
避難地域復興拠点推進事業	避難地域12市町村	438,311	0	438,311	避難地域12市町村における復興拠点づくりを支援 ※交付要綱第4条第1項第一号(1)、(3)、(5)に該当	【内容】 避難地域12市町村で計画されている復興拠点づくりについて、福島再生加速化交付金等の既存の国庫補助制度等において対象とならない事業を対象に交付金を交付する。 【完了予定時期】 令和9年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金 438,311千円
復興まちづくり加速支援事業	県	53,566	0	53,566	避難解除等区域における公設商業施設の運営を支援 ※交付要綱第4条第1項第四号及び第3項ただ	【内容】 避難解除等区域において、商業施設を整備し運営する市町村に対し、運営に係る費用の一部を補助する。 【完了予定時期】 令和9年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金ほか 53,566千円

					し書き 福島県全域の復興並びに地域の自立を効果的に進める事業に該当	
I C T等を活用した介護現場生産性向上支援事業（福島県介護支援ロボット普及促進事業）	県	51,880	0	530,148	本県の復興をけん引する産業として重視している福祉施設へのロボットの導入 ※交付要綱第4条第1項第二号（3）医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当	<p>【内容】 福島の復興に資する県産介護ロボットを介護従事者が導入する際の補助や事業者への導入促進、介護福祉士養成校の生徒に使用法を体得させるための無償貸与、実証段階の県産介護ロボットと実証フィールドとなる介護現場のマッチングを実施する。</p> <p>【完了予定時期】 令和9年3月</p> <p>【経費】 委託料ほか 51,880 千円</p>
避難農業者経営再開支援事業	県	11,003	0	11,003	避難農業者の生活再建を支援 ※交付要綱第4条第1項第四号	<p>【内容】 避難農業者が原子力被災12市町村外（県外を含む）の移住先や避難先で営農を開始する際に必要な農業用機械、施設等の導入に必要な経費を補助し、生活再建を支援する。</p>

					及び第3項ただし書き 福島県全域の復興並びに地域の自立を効果的に進める事業に該当	【完了予定時期】 令和9年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金ほか 11,003千円
ふるさとふくしま帰還・生活再建支援事業 (ふるさと帰還支援事業)	県	3,790	0	3,790	県内外の応急仮設住宅に入居する避難世帯が、安定した住まいを避難元市町村内に確保できるよう市町村と共同で移転費用を支援 ※交付要綱第4条第1項第四号及び第3項ただし書き 福島県全域の復興並びに地域の	【内容】 県内外の応急仮設住宅等から避難指示が解除された地域に帰還する世帯に移転費用を支援する市町村に対し、事業費を補助する。 【完了予定時期】 令和9年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金 3,790千円

					自立を効果的に進める事業に該当	
中小企業等復旧・復興支援事業	県	57,535	0	57,535	被災中小企業者の事業再開を支援 ※交付要綱第4条第1項第四号及び第3項ただし書き 福島県全域の復興並びに地域の自立を効果的に進める事業に該当	<p>【内容】 東日本大震災で被災した中小企業者が県内で事業を再開・継続するため、空き工場・空き店舗等を借り上げる際に必要となる賃借料などに対して補助する。</p> <p>【完了予定時期】 令和9年3月</p> <p>【経費】 負担金、補助及び交付金、役務費ほか 57,535千円</p>
震災関係制度資金推進事業	県	439,381	0	439,381	東日本大震災及び原子力災害により事業活動に影響を受けている中小企業者を支援 ※交付要綱第4	<p>【内容】 震災関係制度資金にかかる保証料の引下げを実施している県信用保証協会に対しての補助及び代位弁済が発生した場合の損失補償を行う。保証料の引下げにより中小企業が負担する費用の軽減を行い、損失補償の実施により中小企業が融資を受けやすい環境を整備する。</p> <p>【完了予定時期】</p>

					条第1項第四号 福島県全域の復興並びに地域の自立を効果的に進める事業に該当	令和9年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金 341,187千円 補償、補填及び賠償金 98,194千円
再生可能エネルギー地産地消支援事業（住宅用太陽光発電設備等設置補助事業）	県	538,825	0	538,825	再生可能エネルギー設備導入の促進 ※交付要綱第4条第1項第二号（3）及び第3項ただし書き 医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当	【内容】 一般家庭における再生可能エネルギー設備導入の支援を目的とし、住宅用太陽光発電設備等の設置にかかる初期投資費用の軽減を図るため、県内に所在する住宅に太陽光発電設備等を設置しようとする個人等に対し、設備導入経費の一部を補助する。 【完了予定時期】 令和9年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金ほか 538,825千円
チャレンジふくしま「ロボット産業革命の	県	484,318	16	484,334	本県の復興をけん引する産業として重視しているロボット産業	【内容】 県内企業や大学等によるロボットや要素技術の研究開発・実証等に対する補助、県産業支援機関（ハイテクプラザ）における研究開発と技術支援、メイドインふくしまロボットの導入支援、展示会（ロ

地」創出事業					<p>の集積</p> <p>※交付要綱第4条第1項第二号</p> <p>(3) 医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当</p>	<p>ボットフェスタふくしま)の開催、産学官金連携による協議会の運営、事業者間連携体制の構築、海外販路拡大支援、社会実装に向けたドローンのユースケースの創出、国家戦略特区活用の推進など、ロボット関連産業の育成、集積に向け一貫した支援を行う。</p> <p>【完了予定時期】</p> <p>令和9年3月</p> <p>【経費】</p> <p>負担金、補助及び交付金ほか 484,318千円</p> <p>※ 単独経費は、産学官金連携による協議会に係る経費の一部(16千円)。</p>
教育旅行復興事業(教育旅行復興事業)(教育旅行誘致促進事業)(国際教育旅行等誘致促進事業)	県	295,459	0	295,459	<p>原子力災害の風評払拭による本県への教育旅行の人泊数増加</p> <p>※交付要綱第4条第1項第三号</p> <p>(2) 教育旅行回復支援事業に該当</p>	<p>1 教育旅行復興事業</p> <p>【内容】</p> <p>学校行事の一環として福島県内で宿泊を伴う教育旅行を実施する県外の学校に対し、その移動に係るバス経費の一部補助を行う。</p> <p>【完了予定時期】</p> <p>令和9年3月</p> <p>【経費】</p> <p>負担金、補助及び交付金ほか 269,680千円</p> <p>2 教育旅行誘致促進事業</p> <p>【内容】</p> <p>学校、教育委員会、旅行会社等を対象とした誘致キャラバンを実</p>

						<p>施するとともに、教育旅行ワンストップ窓口を設置・運営し、本県で教育旅行を実施した学校への取材や県内教育旅行の入込調査を実施する。</p> <p>【完了予定時期】 令和9年3月</p> <p>【経費】 委託料ほか 17,779 千円</p> <p>3 国際教育旅行等誘致促進事業</p> <p>【内容】 台湾において福島県教育旅行セミナーを開催し、本県の正しい情報や教育旅行素材のPR等を行うとともに、教育旅行関係者等を招へいして本県の現状を発信し、教育旅行実施につなげる。</p> <p>【完成予定時期】 令和9年3月</p> <p>【経費】 委託料ほか 8,000 千円</p>
チャレンジ ふくしま戦 略的情報発 信事業	県	427,933	179,737	607,670	根強く残る風評 の払拭と、時間 の経過とともに 加速する風化の 防止	<p>【内容】 根強く残る風評の払拭と時間の経過とともに加速する風化の防止を図るため、本県への関心を高め、イメージの向上に取り組むことが重要であることから、関係部局や市町村、企業等との連携・共創により、復興のあゆみを進める本県の姿や観光、県産品等の魅力</p>

					<p>※交付要綱第4条第1項第三号(3)風評払拭に資するソフト事業に該当</p>	<p>を県内外、更には国外に向けて戦略的に発信する。</p> <p>【完了予定時期】 令和9年3月</p> <p>【経費】 委託料ほか 427,933千円</p> <p>※ 基金充当費は、テレビ、新聞、県制作YouTube動画、SNS(福島県公式アカウント)等を活用した本県の現状や復興への取組の直接発信、首都圏等において知事による講演や交流会等を実施する「チャレンジふくしまフォーラム」などに係る経費(427,933千円)。</p> <p>単独経費は、市町村や民間企業等と連携した各種プロモーション活動や、県事業・取組を交通広告や屋外広告、雑誌広告、デジタル広告などを組み合わせて発信するジャック広告とその効果検証等に係る経費(179,737千円)。</p>
水素ステーション整備 拡大事業	県	300,000	0	300,000	<p>水素利用の推進</p> <p>※交付要綱第4条第1項第二号(3)及び第3項ただし書き医療及びエネルギー関連等に係</p>	<p>【内容】 県内において水素の利用を拡大し、水素社会の実現、水素関連産業の市場拡大につなげるため、県内で水素ステーションの整備等を行う企業に対し、整備等に係る費用の一部を補助する。</p> <p>【完了予定時期】 令和9年3月</p> <p>【経費】</p>

					る重点産業の進出支援事業に該当	負担金、補助及び交付金 300,000 千円
燃料電池自動車導入促進事業	県	50,000	0	50,000	水素利用の推進 ※交付要綱第4条第1項第二号(3)及び第3項ただし書き 医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当	【内容】 県内において水素の利用を拡大し、水素社会の実現、水素関連産業の市場拡大につなげるため、県内で燃料電池自動車を導入する県民や企業に対し、導入に係る費用の一部を補助する。 【完了予定時期】 令和9年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金 50,000 千円
水素利活用スタートアップ支援事業	県	29,850	0	29,850	水素利用の推進 ※交付要綱第4条第1項第二号(3)及び第3項ただし書き 医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該	【内容】 県内において水素の利用を拡大し、水素社会の実現、水素関連産業の市場拡大につなげるため、県内で新たな水素モビリティ等の導入を行う県内企業に対し、導入に係る費用の一部を補助する。 【完了予定時期】 令和8年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金 29,850 千円

					当	
風評・風化対策強化事業（まるごとふくしまウィーク事業）（大学生による「共感の輪」拡大事業）（風評・風化対策分析強化事業（国内））（風評・風化対策プロジェクトチーム）	県	18,964	44,816	63,780	根強い風評と時間の経過とともに進む風化の防止。 ※交付要綱第4条第1項第三号（3）風評払拭に資するソフト事業に該当	<p>1 まるごとふくしまウィーク事業</p> <p>【内容】 首都圏における各部局の風評・風化対策の取組に横串を刺した「まるごとふくしまウィーク」を設定し、相乗効果を創出することで、ふくしまの正確な情報や魅力等を、集中的かつ複合的に発信する。</p> <p>【完了予定時期】 令和9年3月</p> <p>【経費】 委託料ほか 31,841千円</p> <p>※ 基金充当費は、各部局連携の下、ふくしまの県産品等の正しい情報や生産者の取組等を効果的に発信するために行う、広報施策や飲食店タイアップ等の調整に係る経費（4,406千円）。</p> <p>単独経費は、イベントの企画・実施等に係る経費（27,435千円）。</p> <p>2 大学生による「共感の輪」拡大事業</p> <p>【内容】 進行する風化を食い止めるため、首都圏や西日本の大学等と連携したツアーを実施するとともに、参加学生自らが「ふくしまの復興の今」と「魅力」を発信することにより、普段情報が届きにくい県</p>

				<p>外の若年層を中心とした共感の輪の拡大を図る。</p> <p>【完了予定時期】 令和9年3月</p> <p>【経費】 委託料ほか 19,345千円</p> <p>※ 基金充当費は、進行する風化を食い止めるために行う、大学等との連携したツアーの調整にかかる経費（1,964千円） 単独経費は、ツアーの企画・実施等にかかる経費（17,381千円）</p> <p>3 風評・風化対策分析強化事業（国内）</p> <p>【内容】 福島県の風評・風化対策の効果を高めるため、県等が行う風評・風化対策に関する情報を多面的に分析するとともに、効果の検証を実施し、それらの結果を踏まえ改善策を提案する。</p> <p>【完了予定時期】 令和9年3月</p> <p>【経費】 委託料 5,612千円</p> <p>4 風評・風化対策プロジェクトチーム</p> <p>【内容】</p>
--	--	--	--	--

						<p>風評払拭や風化防止に向けた各部局の取組の横断的な連携・調整や県内において実施する風評・風化対策の調整を行う。</p> <p>【完了予定時期】 令和9年3月</p> <p>【経費】 委託料、旅費ほか 6,982千円</p>
戦略的復興 関連情報発信事業（復興ポータルサイト保守点検・運営事業）	県	6,800	0	6,800	<p>国内外での風評払拭のための、正確かつ迅速な情報発信</p> <p>※交付要綱第4条第1項第三号（3）風評払拭に資するソフト事業に該当</p>	<p>【内容】 各種モニタリング検査結果や廃炉の情報、海外向けのプロモーション状況等、国内外での風評払拭に向けた情報を正確かつ迅速に発信するため、日本語及び外国語版の復興情報ポータルサイトの保守点検等、維持管理を行う。</p> <p>【完了予定時期】 令和9年3月</p> <p>【経費】 委託料ほか 6,800千円</p>
帰還促進強化支援事業	帰還困難区域を抱える7市町村	385,500	0	385,500	<p>帰還困難区域及び4町（富岡町、大熊町、双葉町、浪江町）からの避難者について、避難元の市町村への帰還促</p>	<p>【内容】 避難地域のうち、帰還困難区域及び特に居住率が低い4町（富岡町、大熊町、双葉町、浪江町）からの避難者について、避難元の市町村が行う帰還促進を強化することを目的とした持ち家の新築・修繕などに対する補助事業を対象として補助金を交付する。</p> <p>【完了予定時期】 令和9年3月</p>

					進の取組を支援 ※交付要綱第4条第1項第四号に該当	【経費】 負担金、補助及び交付金 385,500 千円
都市公園管理事業	県	137,734	137,735	275,469	原子力災害による影響を強く受けた被災地域の復興状況の発信等 ※交付要綱第4条第1項第一号(2) 公益的施設に係る運営事業に該当	【内容】 東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂や、震災の記憶と教訓の後世への伝承とともに、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信などを目的に整備を進めている復興祈念公園において、その目的・機能を十分に発揮できるよう、都市公園施設の適正な管理運営を行うもの。 【経費】 委託料ほか 275,469 千円 ※ 単独経費は、一般財源(137,735 千円)で、対象経費を折半
福島国際研究教育機構連携推進事業	県	27,467	0	27,467	福島国際研究教育機構(F-REI)の研究開発、産業化の取組への企業等の参画支援による、本県の復興をけん引する産業として	【内容】 ロボット、農林水産業、エネルギー、医療などの研究開発に取り組む福島国際研究教育機構(F-REI)の研究開発や広域連携に関する情報収集・発信を行うとともに、F-REIと企業等のマッチングを行い、F-REIの活動に対する企業等の参画を支援する。 【完了予定時期】 令和9年3月 【経費】

					重視しているロボット、農林水産業、エネルギー、医療等の産業の集積 ※交付要綱第4条第1項第二号(3)医療及びエネルギー関連等に係る重点産業の進出支援事業に該当	委託料ほか 27,467 千円
国際定期路線利用促進事業	県	254,640	235,654	490,294	台湾現地での本県の露出拡大及び台湾人の本県訪問の反復・継続に資するチャーター便の運航を支援 ※交付要綱第4条第1項第三号(3)風評払拭	【内容】 台湾便の運航継続、搭乗率向上及び将来的な定期便化のため、航空会社及び旅行会社に対する支援、利用継続キャンペーンを実施する。 【完了予定時期】 令和9年3月 【経費】 負担金、補助及び交付金 354,425 千円 委託料 135,869 千円 計 490,294 千円

				に資するソフト 事業に該当	<p>※基金充当事業は台湾から福島へのチャーター便の座席買取を行う旅行会社に対して、座席買取に係る経費の一部や広報費の一部を補助することにより、未だ風評の残る台湾からのチャーター便の運航継続及び利用促進を図る経費(254,640千円(全額負担金、補助及び交付金))。</p> <p>単独経費はチャーター便運航を維持するための航空会社への支援やアウトバウンドの利用促進、インバウンドのプロモーションを実施するための経費(235,654千円)。</p>
(計)		4,012,956	597,958	5,089,182	